

第 22 回高知大学地域協働学部運営会議（オンライン） 議事要録

日 時：令和 4 年 7 月 29 日（金）18 時 00 分 ～ 19 時 00 分

学部待機場所：高知大学朝倉キャンパス総合研究棟地域協働学部長室（2 階）

出席者：大石議長、玉里、前田、山崎、岡井、中澤、宮本、半田、中澤、鈴木の各委員、湊教授（広報・予算部会長）オブザーバー参加

欠席者：田中委員

陪席者：山本地域協働事務室長、村松地域協働事務室係員

配付資料：〔資料〕

第 21 回高知大学地域協働学部運営会議 議事要録（案）

高知大学地域協働学部運営会議委員名簿

高知大学地域協働学部運営会議規則

資料 1-1 新型コロナ流行下での授業・実習について

資料 1-2 令和 4 年度 1 学期実習報告

資料 2 公益財団法人東京海上各務記念財団から本学部指定で国内奨学金の給付

資料 3-1 令和 4 年度第 1 回～第 4 回修学・就職支援部会議事要録（案）

資料 3-2 令和 4 年度第 1 回就職委員会資料（抜粋）

追加資料 令和 4 年度地域協働学専攻進学相談会

資料 4-1 令和 3 年度 地域協働学部・専攻決算（案）

資料 4-2 令和 4 年度 地域協働学部・専攻予算（案）

資料 5 地域協働教育推進会議第 23 回理事会議事要録（案）

資料 6-1 高知大学オープンキャンパス 2022 地域協働学部企画日程

資料 6-2 地域協働マルシェ出店意向確認表（案）

資料 7 高知大学地域協働学部パンフレット 2023 送付添書・チラシ

参考資料 高知大学地域協働学部パンフレット

議事に先立ち、岡井委員の自己紹介があった後、第 21 回議事要録の確認があり、承認された。

【1. 教務関係（教育課程の編成等）】

（1）コロナ禍における学部の授業及び実習の状況について

大石議長から資料 1-1 に基づき、新型コロナ流行下での授業・実習について説明が行われた後、中澤委員から資料 1-2 に基づき、令和 4 年度 1 学期実習実施状況について説明が行われ、審議の結果、承認された。

(2) 公益財団法人東京海上各務記念財団 2021 年度国内奨学金について

鈴木委員から資料 2 に基づき、公益財団法人東京海上各務記念財団から本学部指定で給付されている国内奨学金について説明が行われ、審議の結果、承認された。

(3) その他

①鈴木教授から資料 3-1 及び資料 3-2 に基づき、修学・就職支援部会の活動状況について説明が行われ、審議の結果、承認された。

②大石議長から追加資料に基づき、令和 4 年度第 1 回大学院（地域協働学専攻）説明会について報告が行われ、審議の結果、承認された。

学外委員から、高知大学の他の専攻の定員について質問があり、高知大学の修士課程の専攻及び博士課程の専攻等の状況説明の後、定員に満たない場合は文部科学省から定員の充足に向けた対応を求められる等の説明があった。

【2. 総務関係（予算、教育施設、教育設備の管理等）】

(1) 学部・専攻予算等について

湊教授から資料 4-1 及び 4-2 に基づき、令和 3 年度学部・専攻決算及び令和 4 年度学部・専攻予算について説明が行われ、審議の結果、承認された。

(3) 広報関係について

①大石議長から資料 5 に基づき、地域協働教育推進会議の活動等について説明が行われ、審議の結果、承認された。

②湊教授から資料 4-1 及び 4-2 に基づき、2022 オープンキャンパス（オンライン個別相談含む）及びマルシェで地域協働入門（仮称）について説明が行われ、審議の結果、承認された。

③湊教授から資料 7 及び参考資料に基づき、令和 4 年度学部パンフレットについて説明が行われ、審議の結果、承認された。

最後に大石議長から、新型コロナウイルス感染の予防をした上で、社会的な許容が出来てきているため、大学としても今後は可能な限り通常の対面での授業及び実習等を行うよう考えている旨の発言があった。

次回開催日については、令和 4 年 11 月下旬から 12 月に高知大学「地域協働教育推進会議」と同日開催をすることとし、日程調整することとなった。

以上